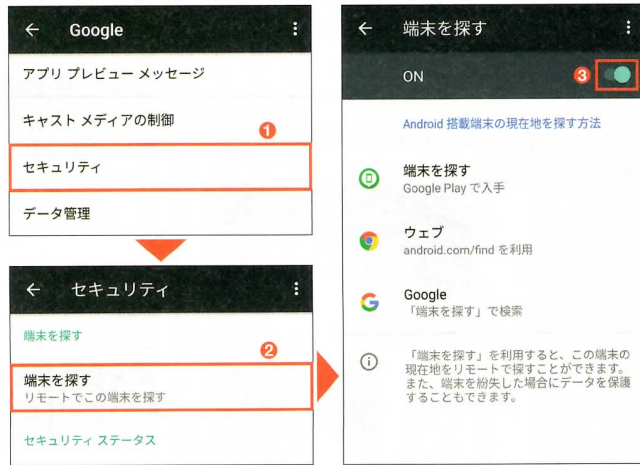


iPhoneは「iPhoneを探す」を有効に



④ 図7 iPhoneの場合は、「設定」から「アカウントとパスワード」を開き(1)、アカウント欄にある「iCloud」へ(2)。開いた画面で「iPhoneを探す」をタップし(3)、同機能を有効にする(4)

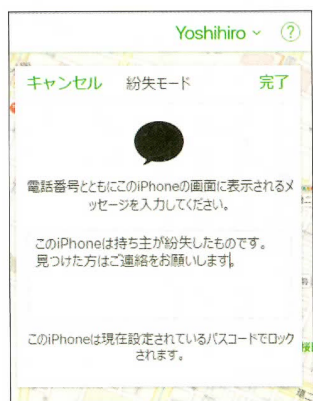
アンドロイドスマホは「端末を探す」を有効に



④ 図4 続いてスマホを探す機能を有効にする。アンドロイドは、「設定」から「Google」を開いて「セキュリティ」をタップ(1)。次画面で「端末を探す」へ進み(2)、同機能を有効にする(3)

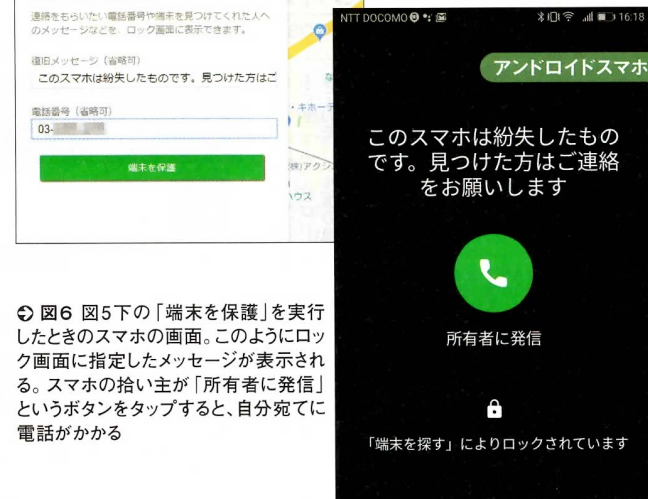
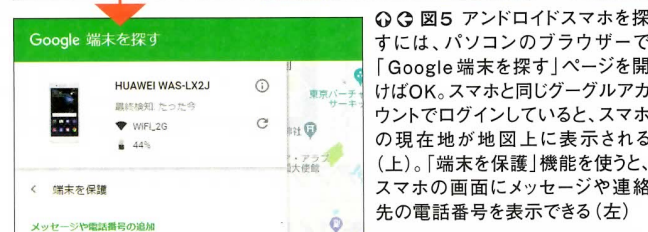
iPhoneを探すには

④ 図8 iPhoneを見つけるには、パソコンのブラウザで「iCloud」を開き、自身のアップルアカウントでサインイン。メニューにある「iPhoneを探す」をクリックする(右)。開く画面で端末を指定すると、その現在地が表示される(下)



④ 図9 外出先に置き忘れたようなら「紛失モード」を実行しよう。図8下のメニューで同モードを実行し、メッセージと連絡が取れる電話番号などを入力する(左)。すると、iPhoneの画面に拾い主に向けたメッセージと連絡先が表示される(右)

アンドロイドスマホを探すには



④ 図6 図5下の「端末を保護」を実行したときのスマホの画面。このようにロック画面に指定したメッセージが表示される。スマホの拾い主が「所有者に発信」というボタンをタップすると、自分宛てに電話がかかる



「端末を探す」によりロックされています